

公開セミナー

研究不正の防止と 研究公正の推進

2018年11月16日(金) 14:00 - 16:00
大阪大学吹田キャンパス 共創イノベーション棟 2階
会議室 (大阪府吹田市山田丘 1-1)

昨今、研究活動のグローバル化に伴い、研究不正が非意図的に発生するリスクが増大しています。本セミナーでは、グローバルな研究公正の活動を推進されているダニエル・バー氏をお迎えして、APAC(アジア太平洋)地域における研究公正推進の取組についてお話しいたします。また本学全学教育推進機構の中村征樹氏より、国内外の最新の動向や先駆的な取り組みをご紹介いただき、研究公正の推進方法などについて具体的なご助言をいただきます。

プログラム

開会挨拶	八木 康史(大阪大学 理事・副学長)
講演 1	「研究公正の実質化に向けたオーストラリアの取組 (Experience of establishing research integrity in an Australian University)」(1 時間程度) Daniel Barr (オーストラリア ロイヤルメルボルン工科大学) (英語、逐次通訳有)
講演 2	「研究公正をめぐる国内外の動向～具体的事例を基に～」(1 時間程度) 中村 征樹(大阪大学 全学教育推進機構/一般財団法人公正研究推進協会)
閉会	

*セミナー終了後、希望者と講師との情報交換の時間を設けております。

対象: 大阪大学内外を問わず、ご参加いただけます。

- *研究支援業務に携わる職員、URA
- *研究倫理教育責任者・担当者、研究倫理教育に興味のある方
- *研究公正責任者・担当者、研究公正に興味のある方
- *日本と外国の研究倫理教育や研究公正に興味のある研究者
- *研究公正の調査・審査に携わる方、教育研究機関や学会等の倫理委員会委員、公正研究推進協会関係者など

参加費: 無料

主催: 大阪大学経営企画オフィス URA 部門

共催: 一般財団法人公正研究推進協会、大阪大学研究公正委員会

本セミナーは、文部科学省研究大学強化促進事業の一環として開催します。

公開セミナー 研究不正の防止と研究公正の推進

講師略歴



Daniel Barr

オーストラリア ロイヤルメルボルン工科大学
主席研究公正アドバイザー
メルボルン大学において理学士(優等学位)及び、免疫学の博士号を取得。その後、メルボルン大学やディーキン大学の他、オーストラリア・シンガポールの URA 職能団体である ARMS 認定トレーニングフェローとして活動し、現在は、RMIT 大学の主席研究公正アドバイザーとして、責任ある研究活動のための体制構築、教育、調査を担当し、メルボルン大学に研究公正のコースを提供。また、APEC(アジア太平洋経済協力)で研究公正の研究も行い、2019年6月2日～5日に香港で開催予定の第6回研究公正に関する世界会議の共催者でもある。



中村征樹

大阪大学 全学教育推進機構准教授
一般財団法人公正研究推進協会理事
東京大学先端科学技術研究センター助手、文部科学省科学技術政策研究所研究官等を経て、2012年より大阪大学全学教育推進機構准教授。文部科学省公正な研究活動の推進に関する有識者会議委員、日本学術振興会研究公正アドバイザー、大阪大学研究公正委員会専門委員。文部科学省「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」の策定に委員として関与したほか、日本学術振興会や APRIN による研究倫理教材の作成にも携わる。

会場: 大阪大学吹田キャンパス 共創イノベーション棟
2階会議室 (大阪府吹田市山田丘 1-1)



◎電車
阪急電車千里線「北千里駅」(終点)下車 東へ徒歩約 25 分
◎モノレール
大阪モノレール「大阪病院前」下車 西へ徒歩約 10 分
◎バス
阪急バス: 千里中央発「阪大本部前行」または「茨木美穂ヶ丘行」
近鉄バス: 阪急茨木市駅発「阪大本部前行」(JR茨木駅経由)
いずれも、阪大本部前下車 徒歩 1 分

参加申込: <http://osku.jp/k0590> からお申し込みください。(QR コードからも申し込み可能)
申込締切日: 平成 30 年 11 月 9 日(金)



***定員(60 名)**
(定員を超えた場合は、会場の都合上、先着順とさせていただきます。また、当日参加についてもお受けいたしますが、会場の都合上、お断りする場合がありますのでご了承ください。)

お問合せ

大阪大学経営企画オフィス URA 部門
(担当: 伊藤、森下、尾瀬)
メール: open_seminar@serp.osaka-u.ac.jp
Tel: 06-6879-4346
ウェブサイト: <https://www.ura.osaka-u.ac.jp/>